

社会保障の拡充、住み続けられるまちをめざして

地域社保協交流集会

消費税増税・社会保障改悪！ 地域医療問題の深刻化、医療保険料値上げ、滞納世帯の差し押さえ、高い医療費！ 介護保険料の大幅値上げ、特別養護老人ホーム待機者増大、公立保育所縮小、保育料の値上げ、生活保護の打ち切りなど・・・深刻な事態が広がっています。

一方、道内でも、国保料の引き下げなど住民の運動と自治体関係者の奮闘で、命と暮らしを守る実践も生まれています。

今、国の制度拡充と地域のまちづくりを進める地域社保協の役割が求められています。国保や介護保険を中心に学習と交流を行います。地域社保協をはじめ、多くの皆様のご参加をお願いします。



日時:2012年1月20日(金) 18時~21日(土) 12時まで

場所:北海道民医連会館 3階会議室

「国保や介護保険についての学習と交流」

国保問題の中心点や差し押さえ問題の学習会もあります。

「地域主権改革の影響と課題」 講師 三浦誠一・北海道生活と健康を守る会会長

来年度から、「地域主権一括法」が具体化され、介護施設や保育などの施設や人員基準、公営住宅などの国の最低基準(ナショナルミニマム)が見直され、多くの分野で自治体の判断に委ねられることとなります。

主催 北海道社会保障推進協議会

札幌市北区北14条西3丁目1番12号

電話 011-758-2648

F A X 011-758-4666

H P <http://www.hokkaido-syahokyo.com/>